

# 2014年度事業報告書

仮認定特定非営利活動法人こむの事業所

## 1 事業の成果

2014年度は、障害者だけではなく、仕事を得にくい青年たちの職域を拡大するために、市立健康センターの清掃を新たに受注するとともに、事業の安定化を目指してレストランこむず、こむの市場、こむの修理屋さんの営業努力により、売り上げの拡大につながった。

その結果、年度末には新たに2人と雇用契約を結んだほか日々雇用の形で3人が従事し、定期的あるいは不定期に7人の若者が清掃業務に従事するとともに、収支の改善により年間0.5か月の賞与を支給することができた。

一方で、民間企業への一般就労の力を持っていると思われる障害者スタッフは、正規職員につながる就職を目指してチャレンジしているが、ハードルが高くて結果が出せていない。

これらの取り組みを通して、障害者をはじめ仕事を得にくい人々の仕事づくりを目指す法人の目的に則した事業展開を行ってきた。

### (1) ビル管理事業

#### 1 宝塚市立老人福祉センター・大型児童センター清掃の受託

事業開始からほぼ4年を経過し、安定した業務遂行ができています。課題であった業務の品質改善については、一定のレベルに達したと考えられるが、ワックス掛け等を行う定期清掃の効率化が課題になっている。

障害のある職員の業務については、引き続きチーム方式を採るとともにリーダーによる作業能力を高めるための取り組みを強化した。

#### 2 宝塚市立健康センター・口腔保健センター清掃の受託

2014年度は、宝塚市から打診のあった優先発注推進法に基く、宝塚市立健康センター・口腔保健センター清掃委託を受託し、障害者および仕事を得にくい青年の職域拡大を図った。

### ③その他清掃事業

民間マンションの清掃業務については、職域確保のために必要であるが、事業採算を改善するために委託費の見直しが必要である。

その他、池の島デイサービスセンターの定期清掃を受託し、定期清掃の合理化を試みた結果、改善が図られたことから、定期清掃全体の大幅な合理化が可能と考えられるようになった。

#### ④ 駐車場管理

駐車場管理業務については、脳性まひなど身体に重度の障害のある人の職場として可能性があるため、就労支援機関と連携して実習を受け入れるなど取り組みを進めているが、実習受講者が得られないため、雇用することとした結果、年度当初に内部障害者1名を採用し、新年度に身体障害者1名を採用する計画となっている。

駐車場管理業務については、必要なあらゆる業務が合理的配慮によって遂行できることを目指した取り組みが課題である。

### (2) 食事サービス事業

#### 1 宝塚育成事業所給食受託

2012年度から受託を開始した宝塚育成事業所の給食調理業務については、障害者1名と職業指導員1名の職場として安定的に業務が実施できているが、こむの事業所と離れた職場であるため、他の職員との一体感をどのように醸成するかが引き続き課題である。

#### ② めふプラザ給食受託、こむの事業所給食

前年度に引き続きめふプラザの給食を受託するとともに、こむの事業所職員の給食を食事サービス事業の基本事業として実施している。しかし、制度改正により新年度から食事提供加算が減額されることとなっており、今後の課題である。

#### ③ レストランこむずの営業

2014年度は、ケーキセットの開始などのメニューの充実やサービスの改善の努力により利用客の大幅な増加が得られ、売上げ目標を達成した。

障害者スタッフの業務に関して、厨房の業務についてはジョブコーチの確保に努めたが人材確保ができず、引き続き確保に努力している。

#### ④ 配食・おせち事業

2014年度は、配食サービスの本格実施を目指してサロン弁当やデイサービス奉へへの配食に取り組むとともにおせち事業については、尼崎三和市場と共同で実施し、一定の成果を挙げる事ができた。

### (3) こむの市場事業

#### ① 生鮮野菜・米の販売

前年度に引き続き仕入れ先の拡大、販売の促進に重点的に取り組んだことにより売り上げの大幅な増加につながって売上目標をほぼ達成するとともに、障害者スタッフ1名のフルタイム職場となっている。

また徳島県美馬市地域雇用創造協議会と共同して月1回の土曜市を6回開催したことにより一定の売上増につながったが、同協会への補助金の打ち切りや利益の確保が難しいなど継続実施は困難な状況にあり、それに代わる事業を考える必要がある。

#### ② その他の取り組み

豆腐、ヨーグルト等加工食品の仕入れ販売を拡大したが、自前の加工販売については未着手である。

### (4) こむの修理屋さん事業

パソコン等電子機器の技術を有する職員及びパソコンソフト等の知識を有する障害者スタッフ2名のチームにより事業にとりくみ、2014年度は売上目標を達成した。

データベース事業を目指しては、こむの事業所人事データベースシステムの改善に取り組むとともに開発した社会福祉協議会ボランティアセンターのデータベースシステムの販売に取り組んだが実績はまだない。

### (5) その他

#### ① 住居利用

2014年度は、高次脳機能障害のため上下肢、言語に加えて記憶に障害のある人がヘルパーの介助を受けながら生活訓練に利用したほか、知的障害者が段階的訓練に活用してアパート住まいを始めるなど地域生活への移行のほか精神障害者の一次的避難としての利用など、のべ15人が54日利用した。

#### ② アトリエの利用

現在アトリエについては、こむの修理屋さん及び試行的に実施しているエビス面画き作業場としての利用が主となっているほか、めふプラザのガラス工芸の利用に供している。

#### ③ 研修室、教室の利用

1階研修室、2階教室については、食事サービスの利用につなげるために昼食若しくは喫茶の利用

を条件にグループ貸出しを行っており、徐々に利用が増加している。

#### ④ 障害者就労・生活支援センター事務所貸付

社会福祉法人宝塚さざんか福祉会が宝塚市の委託を受けて運営する障害者就業・生活支援センターについては、障害者等の就労について、2014年度は1,287件の面談による相談を実施し、28人が就職した。

#### ⑤ 権利擁護支援センター事務所貸付

社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会及びNPO法人宝塚成年後見センターが宝塚市の委託を受けて運営する権利擁護支援センターについては、障害者・高齢者等の権利擁護について、2014年度は270件の面談による相談を実施し、120人について成年後見制度利用の支援を行ったほか9人の法人後見を行った。

## 2 事業実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	ビル管理事業	通年	宝塚市立老人福祉センター・大型児童センター、こむの事業所 宝塚市売布東の町12-8、9 宝塚市立健康センター 宝塚市小浜4丁目4-1 宝塚市立口腔保健センター 宝塚市小浜2丁目1-30 ヌーベン・ヴァーグ 宝塚市湯本町9-10 福祉コミュニティプラザ駐車場 宝塚市売布東の町9番地内	25人	障害11人 就労要支援8人	16,529
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	食事サービス事業	通年	宝塚育成事業所内厨房 宝塚市安倉西4-1-7 こむの事業所 宝塚市売布東の町12-9	11人	障害者4人	22,641
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	こむの市場事業	通年	こむの事業所 宝塚市売布東の町12-9	2人	障害者1人	9,721
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	こむの修理屋さん事業	通年	こむの事業所 宝塚市売布東の町12-9	3人	障害者2人	3,469